

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 教育活動 | ケーススタディ 事例（1） 職場巡回で

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織（公務員）

教育カリキュラム

[▶ キーワード検索はこちら](#)

ケーススタディ 事例（1） 職場巡回で

今日は執行委員になって初めて、職場活動の一環として、担当職場の巡回に出かけた立浪執行委員、そこでの模様を記載したものです。

問題になると思われること、間違い、おかしいと思うことをチェックしてください。

始業8時30分、朝のミーティングが始まりました。

ミーティングが始まり、5分後くらいに、昨年入社した真田君が駆け込んできました。遅刻のようです。すると、香取課長は真田君にむかって「君はこれで4月から10回目の遅刻だね。今まで黙って見ていたが、私も堪忍袋の緒が切れた、もうクビだ！」とすごい剣幕でどなりつけました。

すったもんだしながらも朝のミーティングを終え、各職場を巡回しました。

次に人事・庶務部門へ行くと、齊藤課長が私に質問してきました。

特別条項付「三六協定」を労働基準監督署に届出したいので、その書き方や組合さんの意見を聞きたいとのことでした。

そんなことで、昼近くになり、同フロアの霜塚課長と食事を一緒にとりました。

霜塚さんは組合役員のOBでもあるし、明るく豪快な性格で、よく親身になって相談に乗ってくれます。今日も女子社員の北条さんにコーヒーを私の分も入れてもらうようお願いしながら、「お局さん、早く結婚しろよ」と北条さんをからかっていました。

食事を終え、二階のフロアに行くと、遅刻をして怒られた真田君が面倒見の良い大塚さんと話をしています。大塚さんは「組合もだらしのないなあ。課長の言い分を一方的に聞いているなんて、大体組合は組合員を守るためにあるんだろう。しっかりしろよ。見ていると組合は、生産性向上とか、働き方改革とか言って、会社の方針・合理化に協力するし、組合員は心身共に疲労は極限に達しているよ。組合の基本的な理念、考え方を教えて欲しいね」と言われました。

そして、真田君には「組合なんて当てにするなよ」と言いながら、「気晴らしにコンサートでも行くか。そうそう、音楽のサークルがあるからそこに入会しろよ。俺が会員で頑張っているから、結構面白いぞ。全国組織で労音というんだ」と誘っていました。

午後から、残りの職場を巡回しましたが、どの職場も結構忙しく、毎月の残業が三六協定ギリギリの40時間になっている状況です。

「勿論、サービス残業・サービス労働はないですよ」と、各部門の課長はちゃんと管理していることを強調しました。

それから、心身の健康が業務に多大な影響を与えることから、健康管理、安全に特に注意するようお願いしました。

進行マニュアル

情報

- 遅刻をした「真田君」に対する香取課長の発言は、教育的見地から反省をさせる意味で行ったということですか。
- 特別条項付協定は法的にどのようなになっているのでしょうか。
- 時間外労働の協定は法的に月間何時間となっているのでしょうか。

4. 女子社員「北条さん」への霜塚課長の対応は問題ないのか。
5. 面倒見の良い「大塚さん」の言動に問題となる点はないのでしょうか。
6. 皆さんの労働組合の基本的な理念・考え方はどうなっていますか。

討議の進め方

1. ケースを読み、状況を把握する。
2. 状況把握後、何が問題（間違い）か、その箇所を挙げ、どうしてそうなのか、その理由・根拠を挙げる。
3. その問題（間違い）を解決するにはどうしたら良いか、解決策をまとめる。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.